



71110-XMLB-K0S0 ODYSSEY HYBRID FRONT UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

[適応車種] ODYSSEY HYBRID/HYBRID ABSOLUTE
DAA-RC4

[色記号]	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	WO	NH788P	ホワイトオーキッド・パール
	SP	NH704M	スーパープラチナ・メタリック
	MT	NH797M	モダンステール・メタリック
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	PE	R543P	プレミアムデュープ・ロッソ・パール
	PV	NH820P	プレミアムグーイナスブラック・パール
	ZZ	—	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認して下さい

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. マルチビューカメラシステム装備車は本製品取付後、必ずHonda販売会社にてマルチビューカメラシステムの映像点検をサービスマニュアルに従い行う。基準を満たさない場合はマルチビューカメラのエイミングを行うこと。※エイミング＝カメラの表示位置合わせ
5. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00(土日、祝日を除く)】

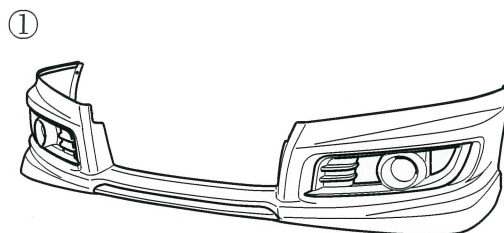
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. フロント アンダー スポイラが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. フロント アンダー スポイラの取り付けにより、バンパ部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、フロント アンダー スポイラを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。フロント アンダー スポイラに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	フロント アンダー スポイラ	1
②	タッピングスクリュ 5×18	4
③	スピードナット	10
④	クリップ	4
⑤	六角ボルトM5×16	2
⑥	タッピングスクリュ 5×20	2
⑦	型紙	2



②



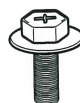
③



④



⑤



⑥



⑦

型紙

未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY
⑧	モール(グレー/ブラック)	各1
⑨	フォグベゼルR	1
⑩	フォグベゼルL	1
⑪	メッキガーニッシュ	1
⑫	スピードナット	5
⑬	タッピングスクリュ(トラス頭)	5



⑨



⑩



⑪



⑫



⑬



【必要工具】

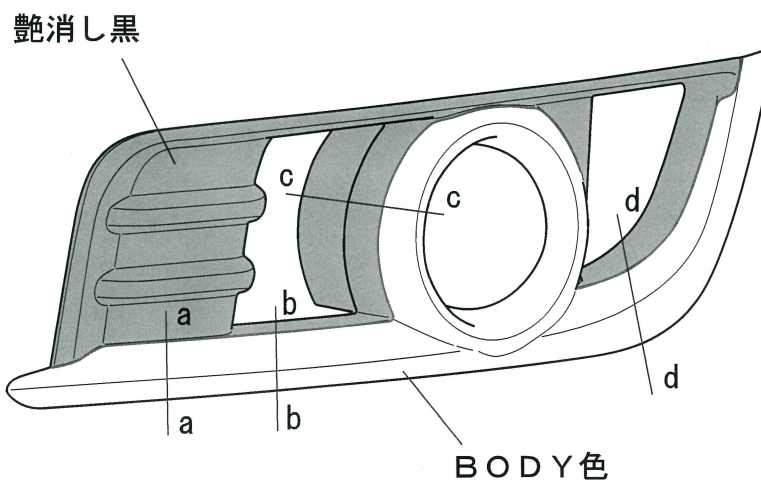
- ・ドライバー 十
- ・ドリルφ3、φ6、φ10
- ・スパナ 8mm
- ・カッター
- ・エアソー
- ・マスキングテープ
- ・イソプロピルアルコール
- ・水性ペン
- ・クリップリムーバー

◇◆塗装作業の注意事項◇◆

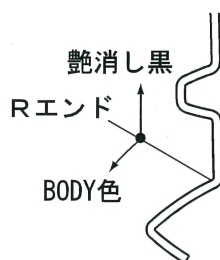
- 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
- その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
- 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

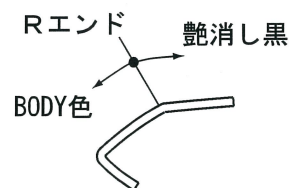
フォグベゼルは下図を参照し、ツートーン塗装をしてください。



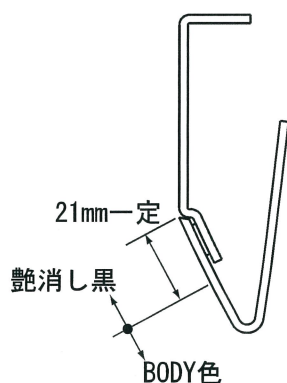
a - a 断面



b - b 断面



c - c 断面



d - d 断面

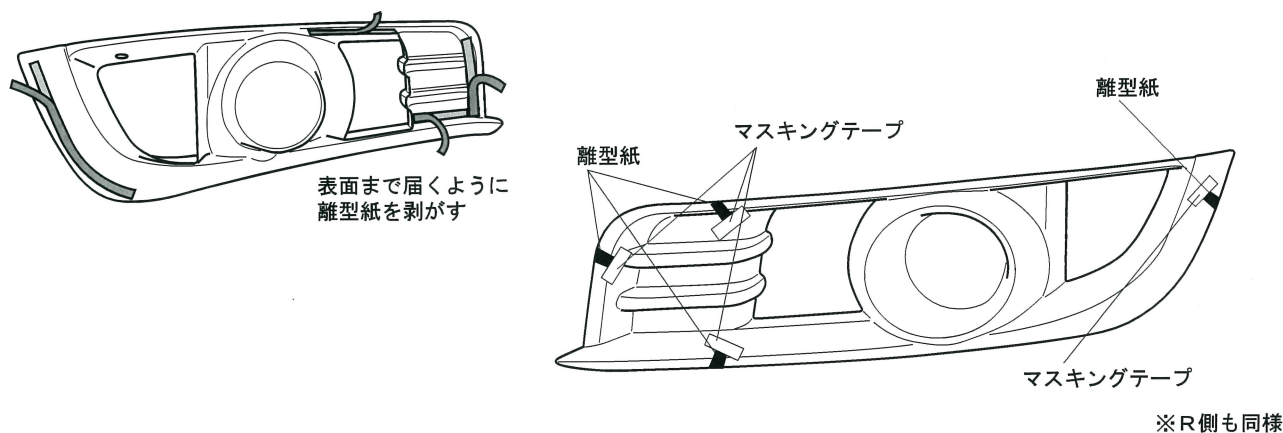


I. 取付準備

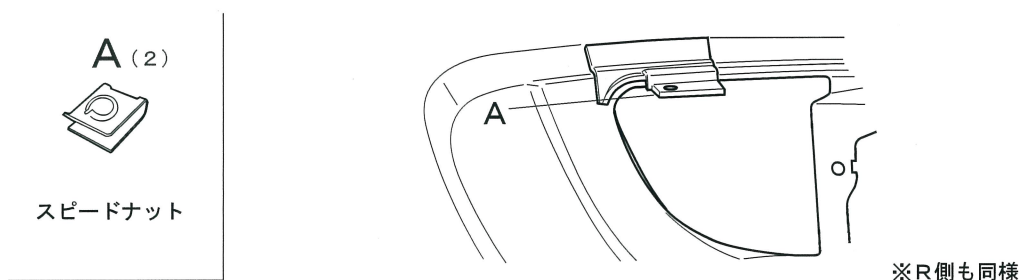
- 《注意》
- ・フロント アンダー スポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 - ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・作業は左右同様に行うこと。
 - ・75500-XML-K0S0フロントロアグリルを同時装着の場合は、先にフロントロアグリルを装着してから、フロント アンダー スポイラの取付を行うこと。

未塗装品はここから始めてください

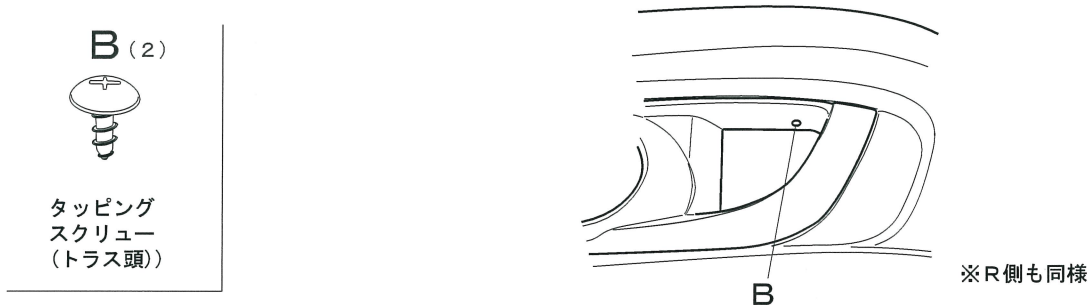
- ①塗装後、フォグベゼルの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、外側に折り曲げマスキングテープで固定する。



- 塗31装後、フロント アンダー スポイラ裏面にスピードナット(A)を差し込む。

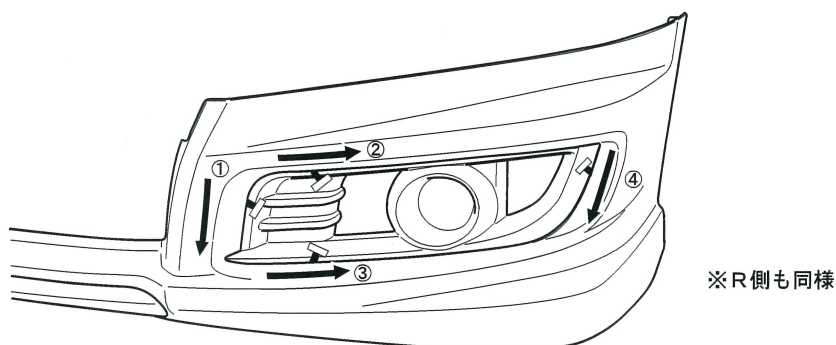


- ③フロント アンダー スポイラにフォグベゼルを取付け、タッピングスクリュー(B)を使って仮止めする。



※塗装面にキズをつけないよう注意のこと。

- ④フォグベゼルの両面テープ離型紙を下図の順に→の方向に引き抜くように剥がし、圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと
圧着不足は、フォグベゼルの浮き剥がれの原因となります。
(フロント アンダー スポイラ裏面を手で押さえ、挟み込んでよく圧着して下さい。)

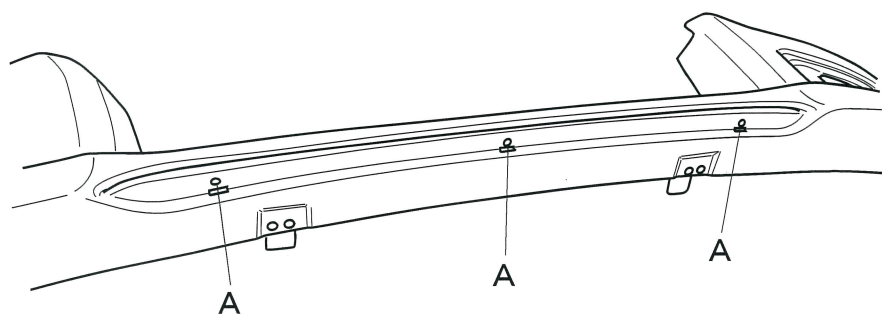
- ⑤フォグベゼル部のスクリューを本締めし、取付状態が完全か確認する。

⑥フロント アンダー スポイラ下面にスピードナット(A)を差し込む。

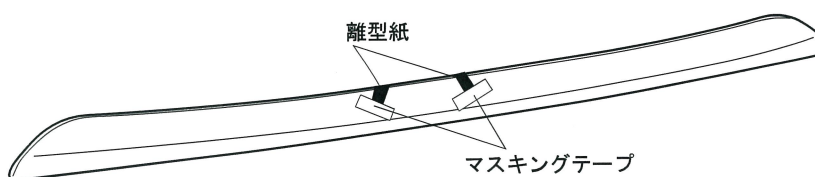
A (3)



スピードナット



⑦メッキガーニッシュの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、外側に折り曲げマスキングテープで固定する。

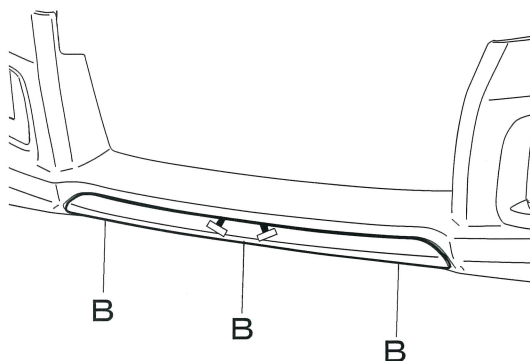


⑧フロント アンダー スポイラにメッキガーニッシュを被せ、タッピングスクリュー(B)を使って仮止めする。

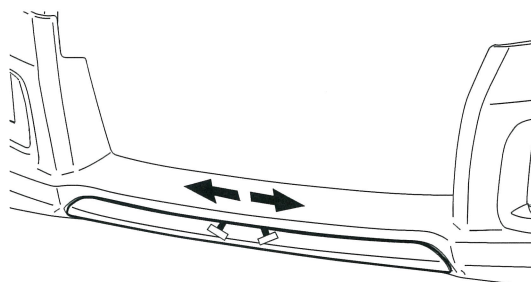
B (3)



タッピング
スクリュー
(トラス頭)



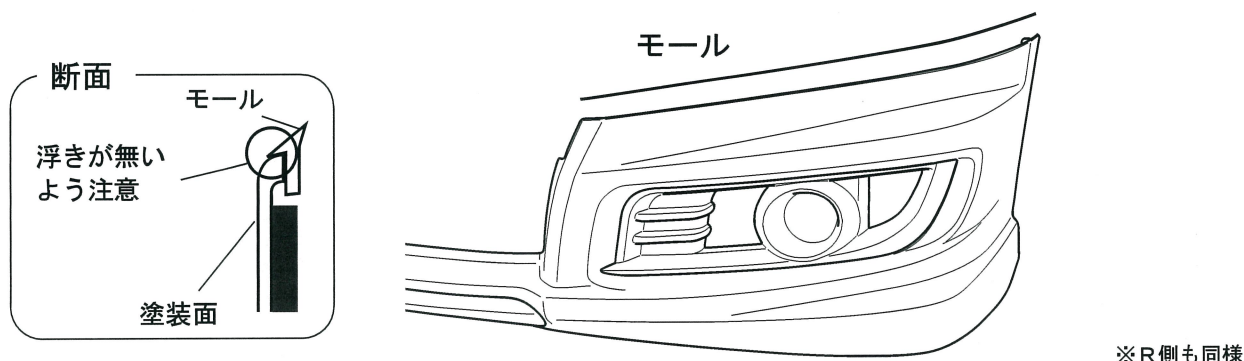
⑨メッキガーニッシュの両面テープをセンター部から外側に向かって順に→の方向に引き抜くように剥がし、圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと
圧着不足は、メッキガーニッシュの浮き剥がれの原因となります。
(フロント アンダー スポイラ裏面を手で押さえ、挟み込んでよく圧着して下さい。)

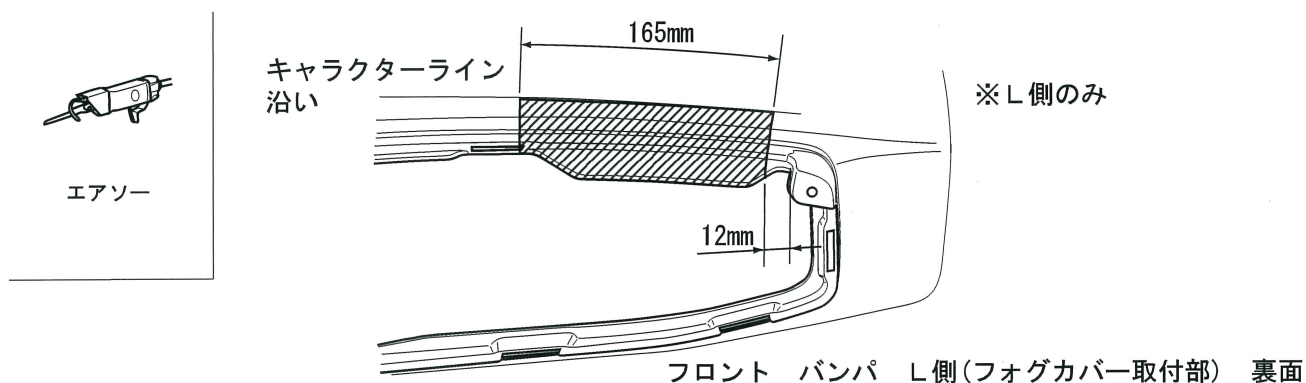
⑩メッキガーニッシュ部のスクリューを本締めし、取付状態が完全か確認する。

- ⑪フロント アンダー スポイラのモール貼付け面を脱脂し、モールを貼り付ける。

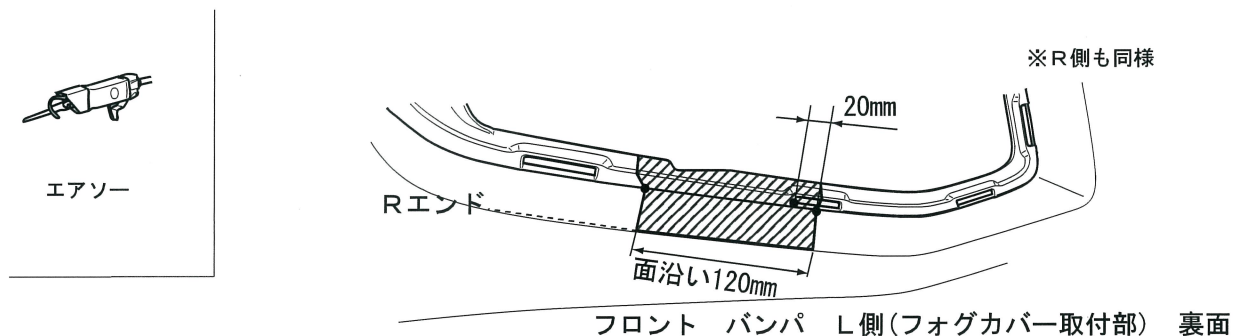


塗装品はここから始めてください

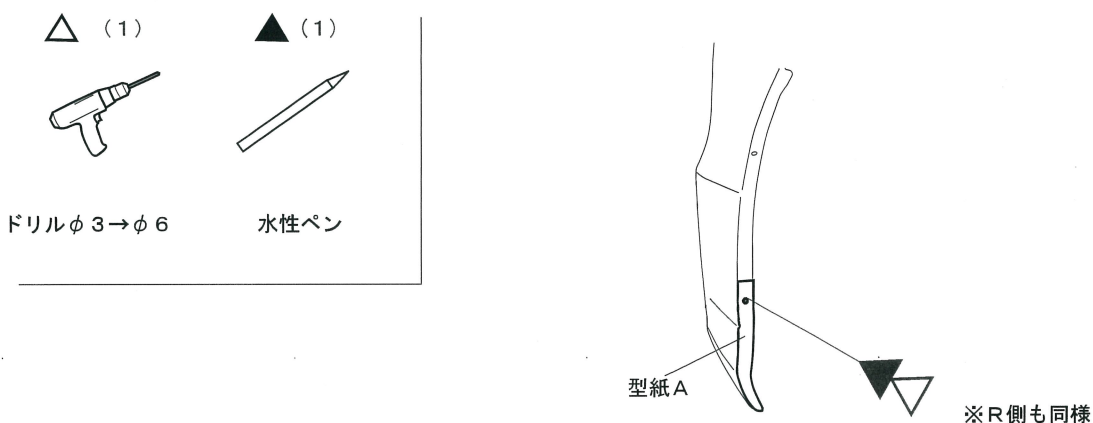
- ⑫フロント バンパを外して、標準装備品フロント バンパ フォグカバー・フロント ロア ガーニッシュを取り外す（サービスマニュアル参照）。
- ⑬フロント バンパ フォグカバーからフロント フォグ ライトを外す（サービスマニュアル参照）。
- ⑭下図の要領でフロント バンパの下図斜線部をカットする。



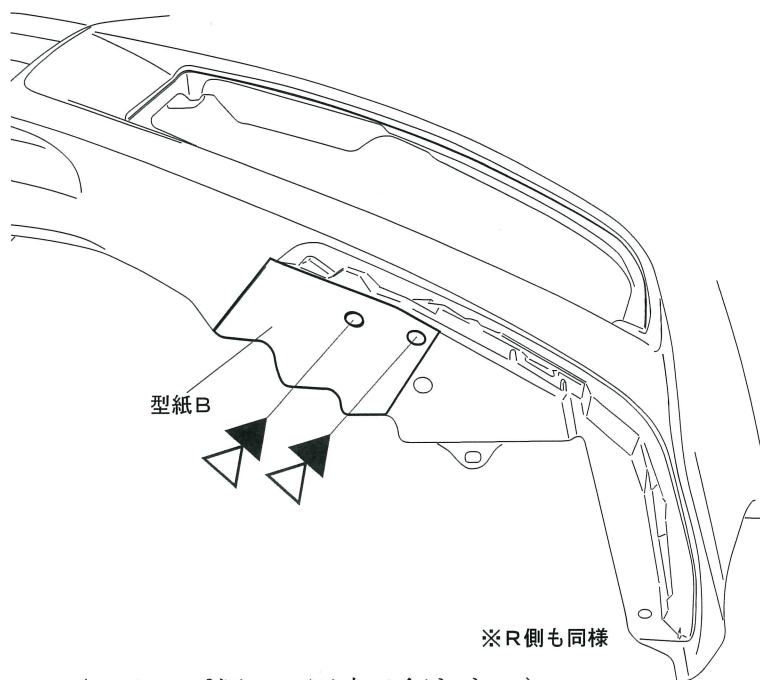
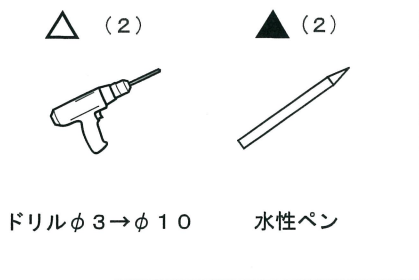
- ⑮下図の要領でフロント バンパの下図斜線部をカットする。



- ⑯ホイールハウスに、型紙Aを使ってドリルでφ6の穴を1箇所開ける。

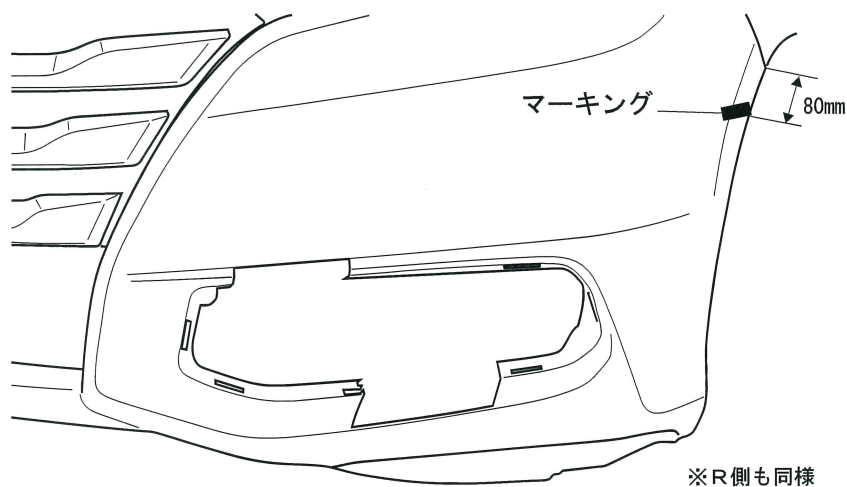


⑰フロントバンパ下面に、型紙Bを使ってドリルでφ10の穴を2箇所開ける。

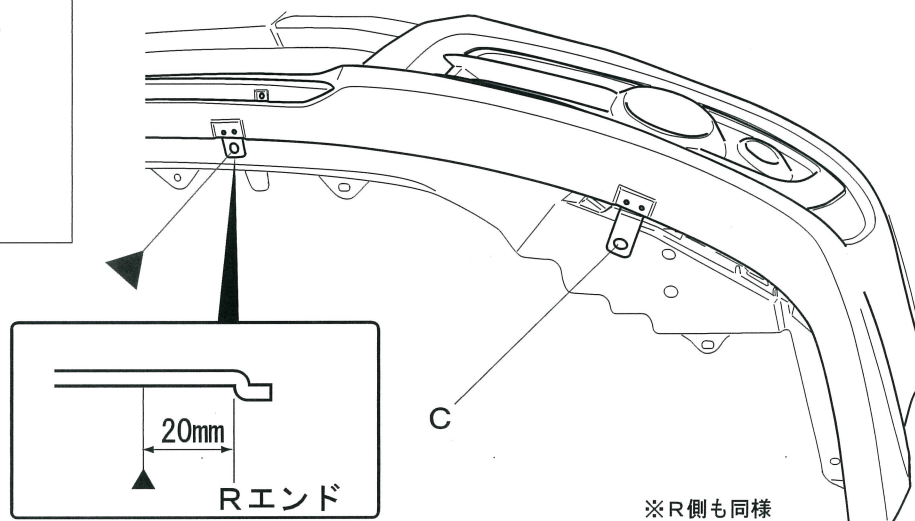
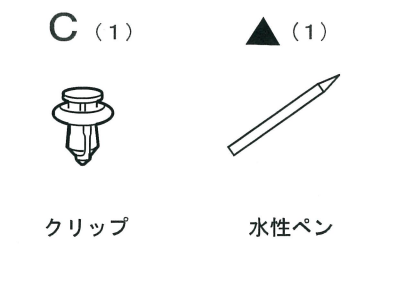


⑱フロントバンパーを車体に仮組みする。(クリップ類での固定は行わない)

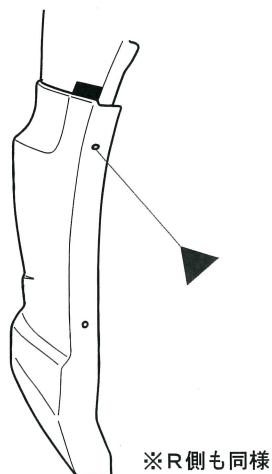
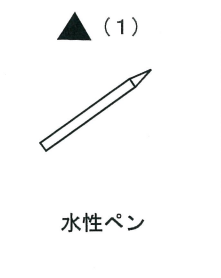
⑲ホイールハウス部に、取り付け高さをマスキングテープにてマーキングする。



⑳フロントバンパに、⑲のマーキング位置に合わせてフロントアンダー Spoilerを被せ、クリップ(C)で仮付けし、BRKT位置にマーキングする。

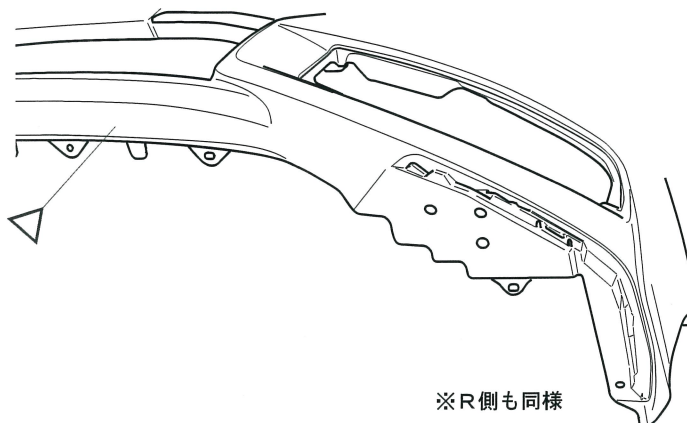


②1ホイールハウス部上側の穴位置にマーキングする。

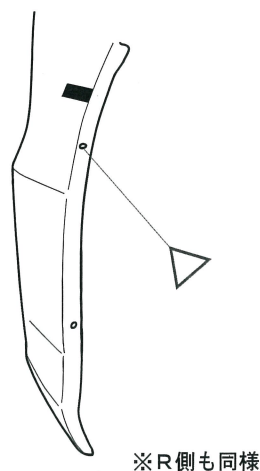


②2フロントバンパを車体から取り外す。

②3フロントバンパから、フロントアンダースポイラを取り外し、マーキング位置にドリルでφ10の穴を1箇所開ける。



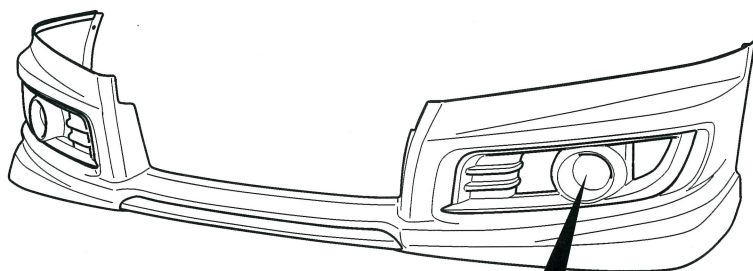
②4ホイールハウス部マーキング位置にドリルでφ6の穴を1箇所開ける。



②5フロントバンパを車両に装着する（サービスマニュアル参照）。

②6標準装備フォグライトを装着する場合は、フォグガーニッシュ部のスリットを4箇所切り取る。スリットは2パターンある為注意すること。(下図イラスト参照)

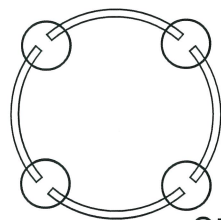
②7無限LEDフォグライトを装着する場合は、フォグガーニッシュ部のスリットを4箇所切り取る。スリットは2パターンある為注意すること。(下図イラスト参照)



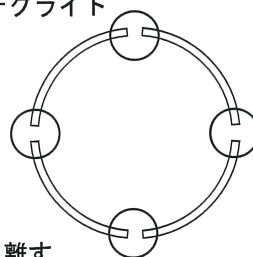
正面視

※R側も同様

標準装備フォグライト



無限LEDフォグライト



○部4箇所をカットして切り離す
※バリが残らない様仕上げて
ください

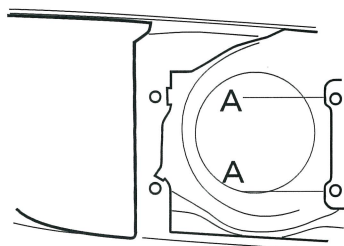
※塗装面にキズをつけないよう注意のこと。

②8フロント アンダー スポイラの下図位置にスピードナット(A)を取り付ける。

A (2)

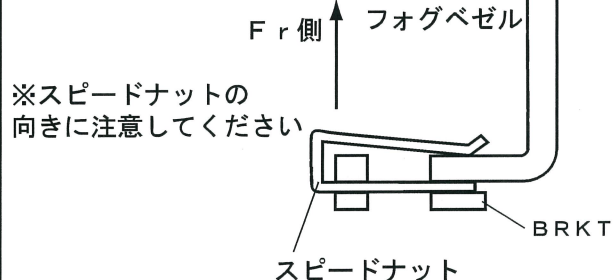


スピード
ナット



※L側のみ

スピードナット差し込み部断面



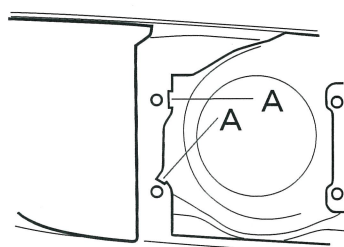
※スピードナットの
向きに注意してください

②9標準装備フォグライトまたは無限LEDフォグライトを装着する場合は、フロント アンダー スポイラの下図位置にスピードナット(A)を取り付ける。

A (2)

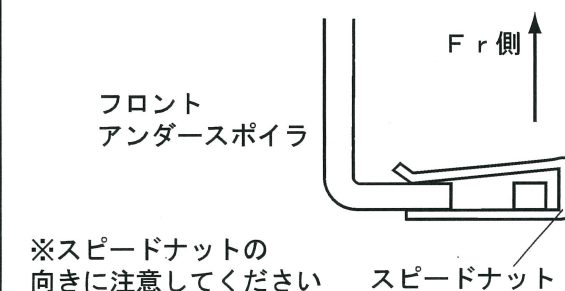


スピード
ナット



※R側も同様

スピードナット差し込み部断面



※スピードナットの
向きに注意してください

標準装備フォグライトを装着する場合

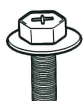
- ③①フロント アンダー スポイラにフォグライトを車両タッピングスクリュー(D)、六角ボルト(E)を使って取り付ける。

D (2)



車両タッピング
スクリュー

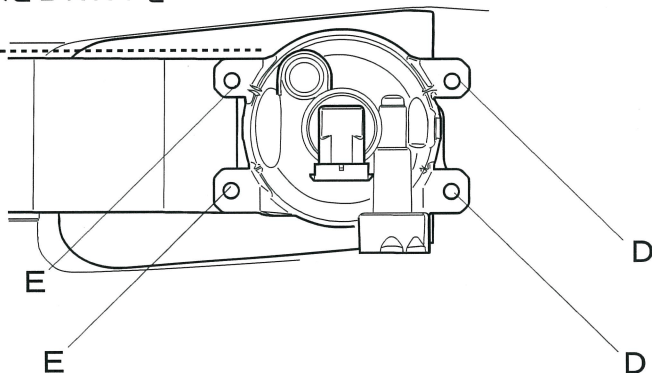
E (2)



六角ボルト
M5×16

※R側のみ
フォグライト端末とBRKTを
平行に合わせる

Eトルク
5.9N・m
(0.6kgf・m)



- ③②フロント アンダー スポイラにフォグライトを車両タッピングスクリュー(D)、タッピングスクリュー(F)を使って取り付ける。

D (2)



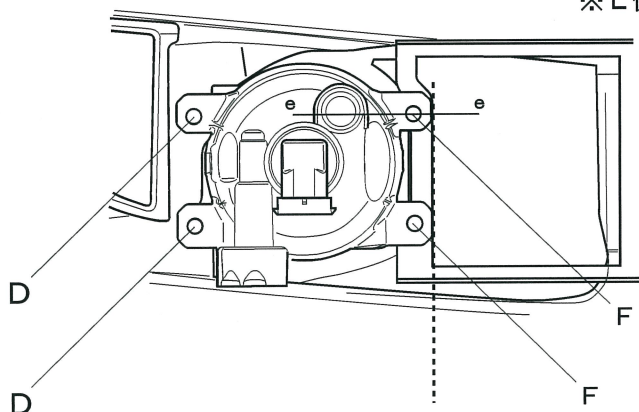
車両タッピング
スクリュー

F (2)



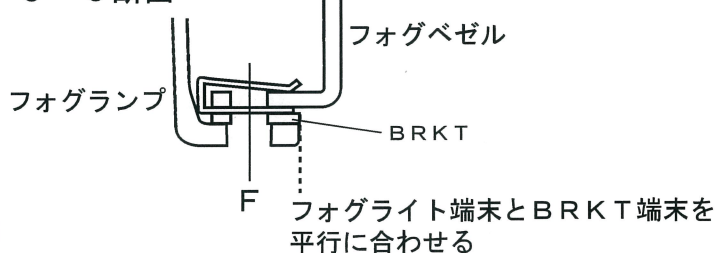
タッピング
スクリュー
M5×20

※L側のみ



フォグライト端末とBRKT端末を
平行に合わせる

e-e断面



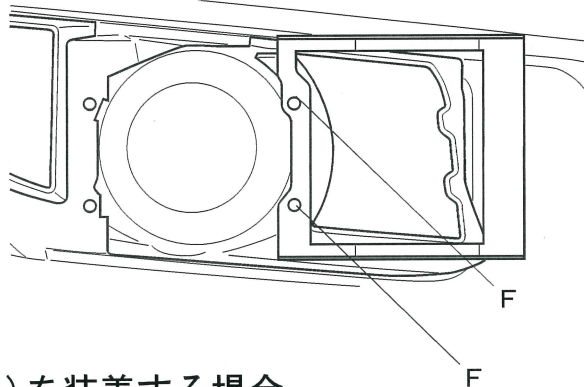
フォグライト未装着の場合

- ③③BRKTとフォグベゼルをタッピングスクリュー(F)を使って取り付ける。

F (2)



タッピング
スクリュー
M5×20



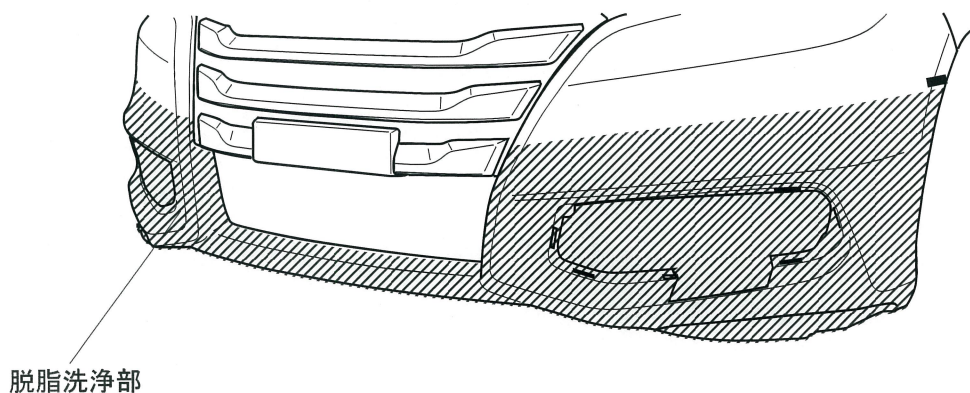
無限LEDフォグライト(08V31-XG8-LW01)を装着する場合

- ③④フォグライトアタッチメント(08V31-XML-K0S0)の取扱説明書の指示に従う。

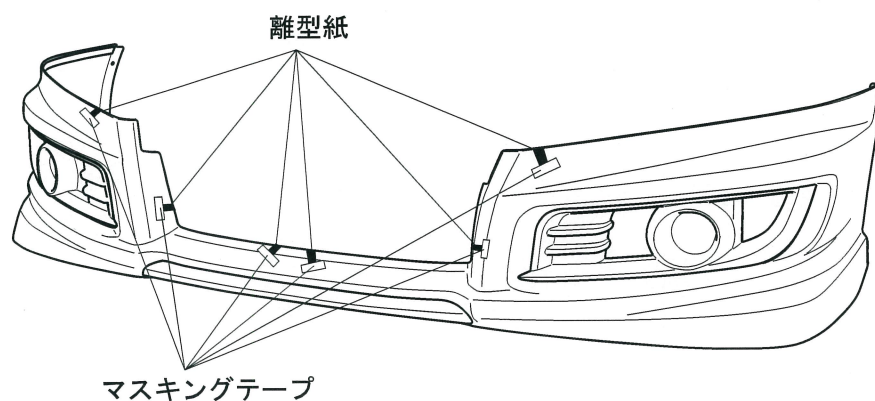
II. フロント アンダー スポイラの取付

- 《注意》・フロント アンダー スポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・作業は左右同様にを行うこと。
 - ・両面テープ接着の際に作業場の温度が10度以下の場合は、低温による両面テープ接着不良を防ぐため、両面テープ及び被接着体をドライヤー等で20度前後に暖めてから接着する事。

①下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



②フロント アンダー スポイラの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、外側に折り曲げマスキングテープで固定する。

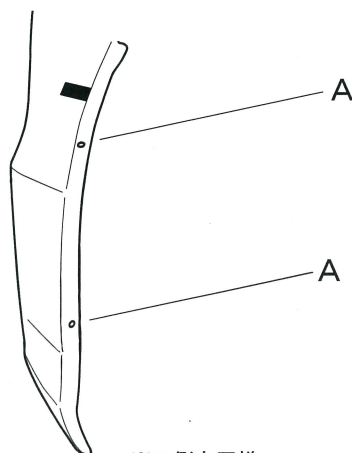


③ホイールハウス部の穴にスピードナット(A)を取り付ける。(2箇所)

A (2)



スピード
ナット



※R側も同様

- ④フロント アンダー スポイラをタッピングスクリュ(G)、クリップ(C)を使って仮止めする。
※フォグランプ装着車はカプラーをつなぐ事。

G (4)

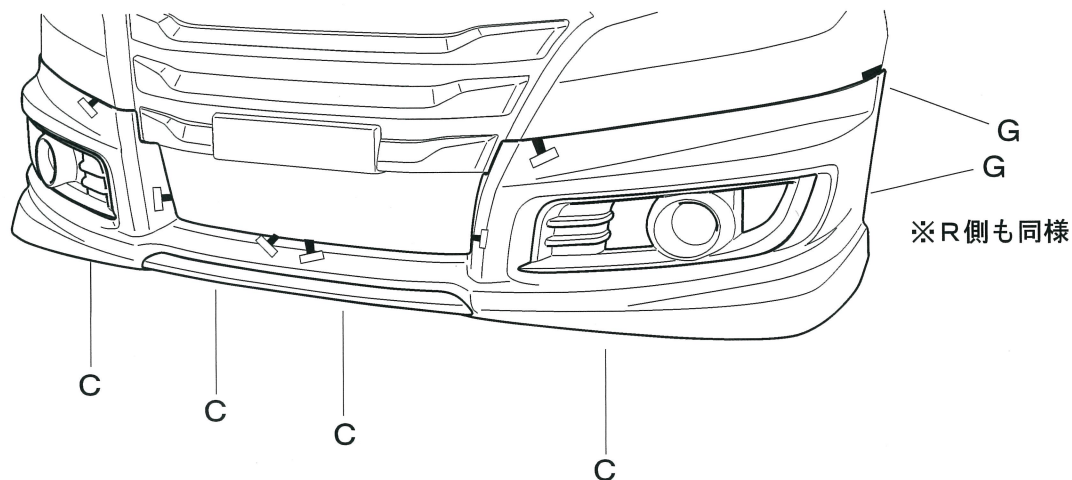


タッピングスクリュ
5 × 18

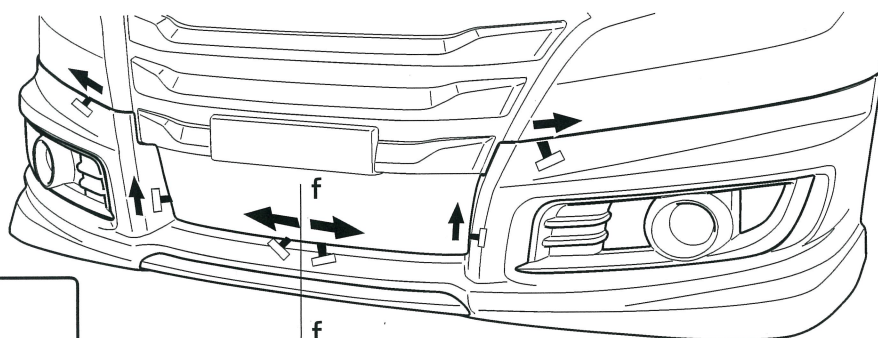
C (4)



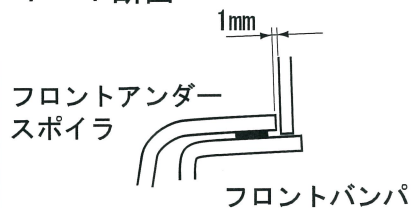
クリップ



- ⑤取り付け位置を確認し、フロント アンダー スポイラの両面テープをセンター部から外側に向かって順に→の方向に引き抜くように剥がし、圧着する。



f - f 断面

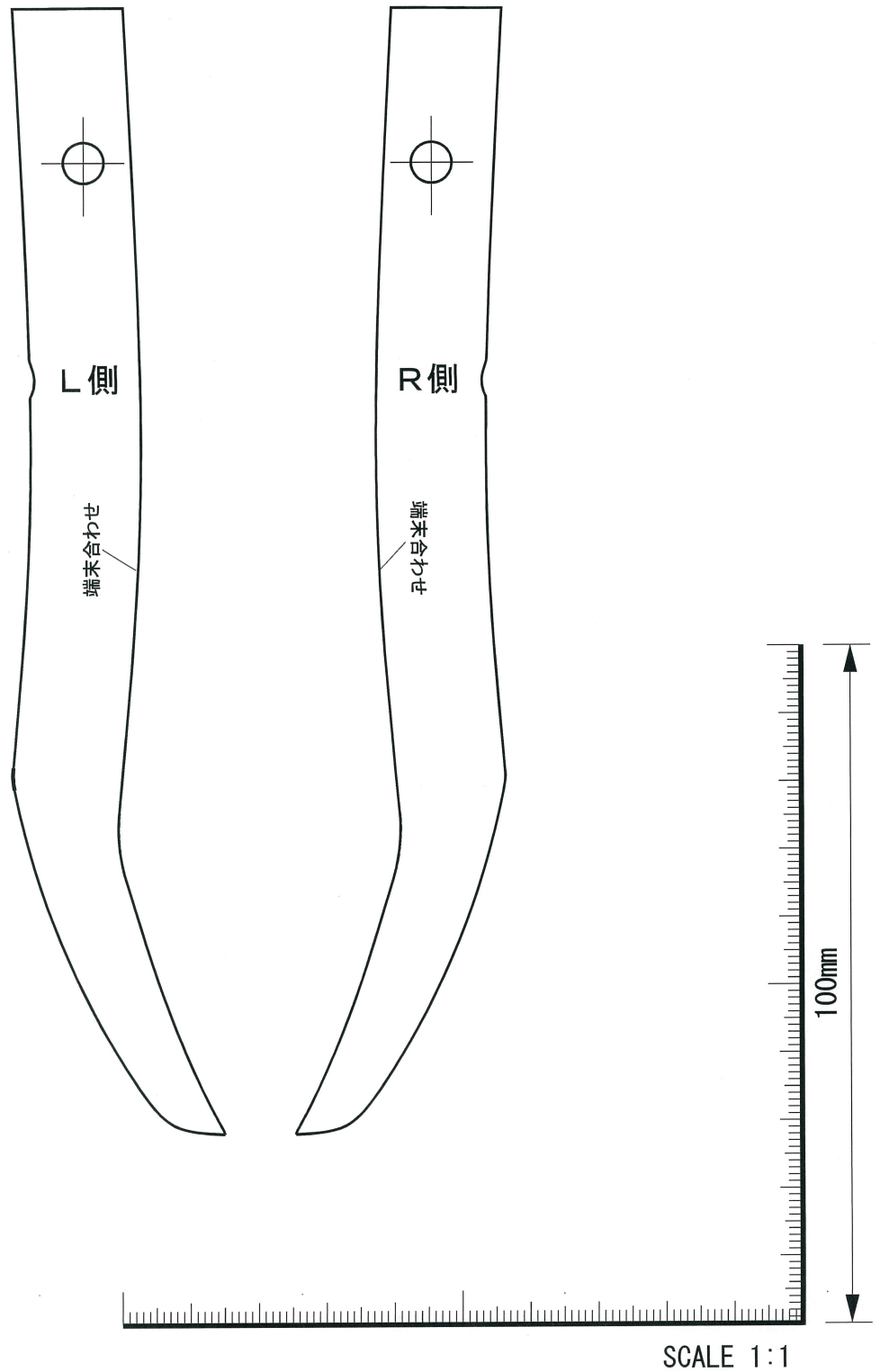


※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラの浮き剥がれの原因となります。

- ⑥各部のボルト・スクリュ類を本締めし、取付状態が完全か確認する。

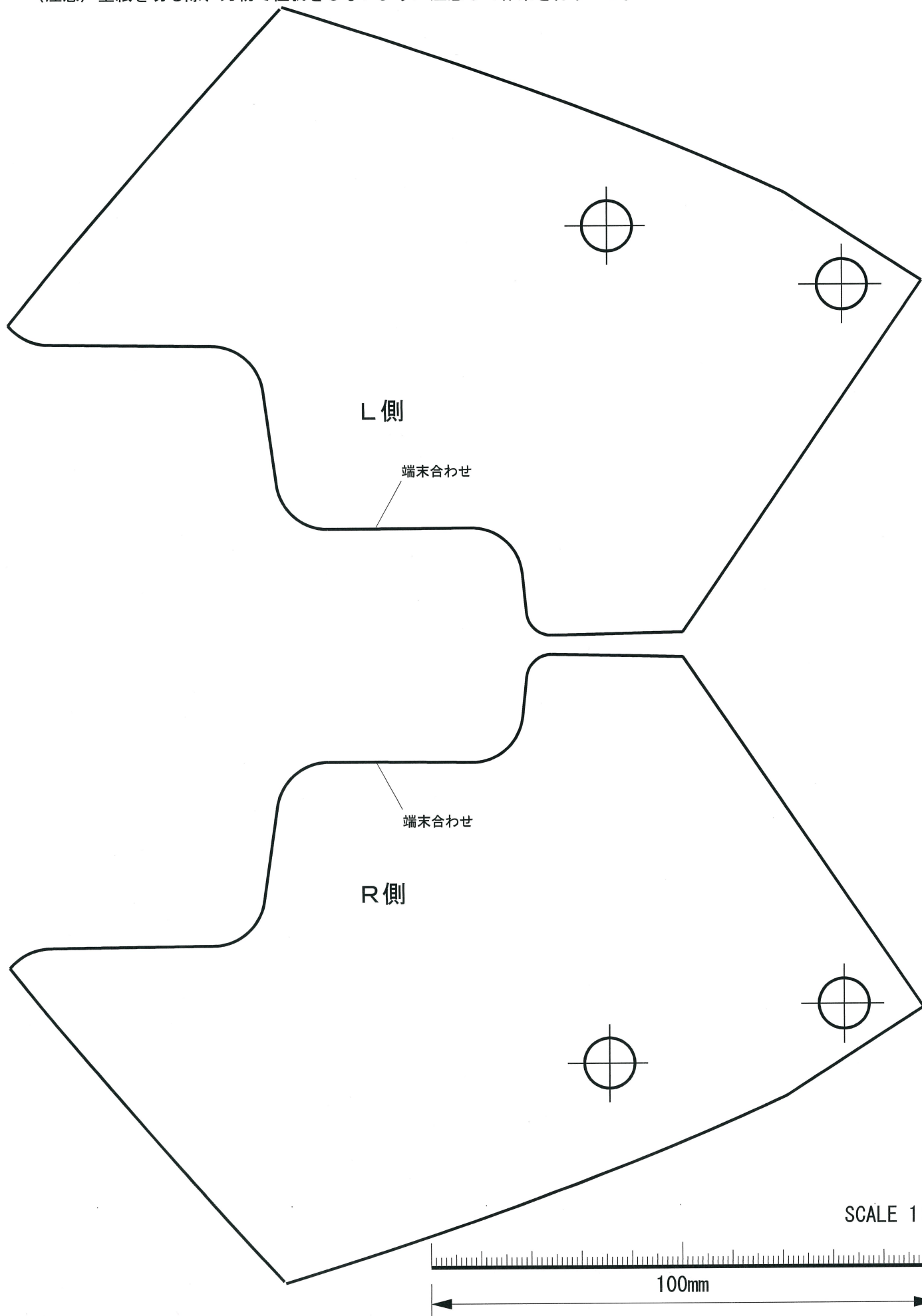
XML K1S0/XMLB KOS0 フロント アンダー スポイラ用型紙A

〈注意〉 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。



XML K1S0/XMLB KOS0 フロント アンダー スポイラ用型紙B

〈注意〉型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。



SCALE 1:1

100mm

2016. 5. 30